



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 9日 月曜日	試合コード	#73
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	AUS	15	前半	33
7-17				
後半				
8-16				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m c				
—				
—				
Australia (オーストラリア)				China (中国)

戦況	見出し	初勝利を挙げたCHNが23位、AUSが24位
	前半	23-24place matceの試合は、CHNのスローオフで試合開始。AUSは、6-ODFシステム。先取点は、CHNのLWからのループシュートが決まる。CHNも6-ODFシステム。一方、AUS-LBのカットインで得点。CHN-34のRBからのカットインシュートが決まり加点。AUSは、CHN-GK22のファインセーブに阻まれ3連続阻止されるが、CHNの退場処分でAUSに7mTが与えられ確実に決める。一進一退のゲーム展開のまま10分が過ぎ、5対4でCHNが1点リード。AUSは退場処分でCHNに7mTが与え確実に決められ2点差。このタイミングでAUSはタイムアウトを申請。CHNは退場時間に一気に3連続得点をあげ引き離しにかかる。AUSはGKをCPIに代え7人で攻める徐々に得点し4点差と追い上げに入る。CHNバックプレイヤーのミドルやステップシュート・速攻で得点を重ね19分過ぎ、12対5とCHNがリードする。AUSは7人攻撃を繰り返して21分過ぎ6点目をあげる。CHNは、リスタートからエンピティゴールを狙うが2度もバーに嫌われる。終了間際AUSはRWから得点し7点目。CHNが17対7の10点リードで前半を折り返す。
後半	10点を追いかけるAUSのスローオフで、後半30分の開始。出だしAUSは、得点を取るも退場処分を受け5人のDFになり、3連続失点。CHNは、再三にわたるファインセーブや多彩な攻撃を見せ加点し優勢の展開。AUSは、no8のLBからのロングシュートが決まり10点目をあげる。中盤、AUSはCHN-DFの間を狙い、7mTを獲得するがCHN-GKno1に阻ま+M32:P41れ得点ならず。24分、CHN-no9は、この試合10得点目のステップシュートを決める。27分過ぎ、粘りを見せたいAUS。キャプテンでエースのno8はこの試合9得点目のシュートを決める。終盤、CHNは手を抜くことなく加点し、33対15で勝利をつかみ23位。 プレイヤーオブザマッチは、9得点を挙げたAUS-no8 POTOCKI Sallyのに贈られた。	



戦況作成者	牧 均
-------	-----